

P - 7 ネットワークミーティングの開き方
モデルミーティングを通じて検討する
(一応最終 Version)

佐野信也（防衛医科大学校精神科） 中板育美（東京都南多摩保健所）
藤尾静枝（練馬区石神井保健相談所） 河島貴子（世田谷区玉川保健福祉センター）
田川英信（世田谷区玉川保健福祉センター） 堤由美（清瀬市健康センター）
青木栄治（神奈川県横須賀児童相談所） 磯谷文明（くれたけ法律事務所）
徳永雅子（徳永家族問題相談室）

2002/12/14

日本子供の虐待防止研究会
第8回学術集会・東京大会

TOKYO JaSPCAN

* 本資料および本日の模擬ミーティングシナリオは、徳永家族問題相談室のホームページで
公開予定です : URL : <http://www.ny-networking.com/tokunaga>

全体計画とシナリオ

1. あいさつ： 佐野
2. ネットワークミーティング総論（スライド10枚くらい） 佐野

スライド1～10まで「次お願いします」といいます。

-（佐野）それでは模擬ミーティングに入りたいと思います。ここから進行役は中板保健師にバトンタッチいたします。

（10分）

3. 対象ケースの事前紹介

（中板）それでは、模擬ミーティングを始めたいと思います。これからお示しする模擬ミーティングは、4つの部分に分かれています。それぞれの区切りで、ミニ解説が入ります。全編を通じて、一つのケースをめぐるって検討が行なわれることとなります。そのケースの概要を頭に入れておいていただくと、理解しやすいと思いますので、最初に説明しておきます。ここで**二つの点にご留意ください**。一つは、このK君という4歳の子どもがいる家族は、私どもの経験を寄せ集めたまったくの創作例だということです。架空の例ですが、同時に多くの人が遭遇しやすい例とも言えるかも知れません。もう一つは、最初に提示します情報は、もちろんミーティング参加者が最初から把握していたわけではなく、それぞれ個人の活動やネットワークミーティングを通じて集積されたプロフィールであるということです。

それではケースの紹介に入ります。お手元の資料をご参照ください。（394字）

スライド11お願いします。

配布資料はスライドと同じ

次のスライドお願いします。（12）

【把握経路】ですが、保健所主催の児童虐待講演会終了時に、管内の研修参加者であった保育所の河島保育士から相談がありました。K君という4歳の男の子が多動で攻撃的、理由もなく他の子に乱暴を振るうことがあるということです。そのうえ、以前不自然な火傷の痕が認められたこともあったそうです。K君の家は、母一人子一人の母子家庭で、母の佐藤さんもいらいらせわしない様子が目立ち、K君の困った行動が、講演で話されたような家庭の影響によるものではないかとの、保育士の懸念が伝えられました。**次のスライドお願いします。（13）**

【母親；佐藤さんの生育歴】佐藤さんの生育歴をかいつまんで示します。父親はアルコール依

存で、入院歴が数回あります。酔うと暴力をふるい、佐藤さんが4歳のときに母親は耐え切れずに家出し、その後離婚に至りました。佐藤さんは母の家出後も父親と二人暮らしで、いろいろと問題を起こす父の面倒を見ていました。しかし高校入学後は、深夜までアルバイト仲間と遊びまわり、家を空けることが増えました。そのうち学校にも行かなくなり結局、17歳で高校中退しています。高校中退後は、隣の市でアルバイト生活をおくり、22歳のとき、当時21歳の前夫の子を妊娠して、結婚しました。K君をとくに問題なく出産しましたが、出産後、それまではやさしく見えた夫の酒癖の悪さが目立つようになり、酔うとすぐ手が出るようになりました。女性関係も乱脈で、仕事も不安定でした。K君が1歳の時、佐藤さんはとうとう夫の浮気が耐えられず離婚に至っています。**次のスライドをお願いします。(14)**この夫は近隣市に居住していることがわかっていますが、離婚後、約束していた養育費を送金してくれたことは一度もなく、交流は途絶えています。ネットワークミーティング開催時には、両親、前夫ともに音信不通状態です。

離婚した後生活保護を受けていましたが、半年ほどしてK君を24時間預かりの無認可保育所に預け、スナックで働き始めました。そのため、生活保護は終了となりましたが、半年ほどして体調を崩し仕事を辞めざるをえなくなり、再度生活保護を受けるようになっていました。最近スナックで知り合った男性との付き合いがはじまっているようです。

また佐藤さんは、高校生のころから不眠がちで、安定剤や睡眠剤の服用経験があります。現在も近所の内科医で睡眠剤を処方してもらっています。K君は、佐藤さんが体調を崩し仕事をやめてから、内科医の診断書を提出して公立の保育園に移っています。

次のスライドをお願いします。(15)

【近況】

佐藤さんは、母親としてかなり未熟で、よくK君を怒鳴っており、時にはしつけと称してK君をベランダに出すこともありました。近所の人々がK君を心配して声をかけると佐藤さんは反発してひどく怒るので、「怖い人だ」と恐れられています。保育所でも同じクラスの親との折り合いが悪く、衝突しがちでトラブルメーカーになっています。

また、最近知り合った男性と夜中に、4歳のK君を置いたまま出掛けてしまうことが度々あり、近所でも噂になっており、民生児童委員の耳にも情報が届いています。

次のスライドをお願いします。(16)これがこのケースの家族背景です。資料の最後のページにあります。**次のスライドをお願いします。(17)**

それでは、模擬ミーティングに入りたいと思います。最初は、ネットワークの立ち上げがう

まくいかなかった経緯が示されます。 **スライドいったん結構です。明かりお願いします。**

4. 模擬ミーティング シナリオ 12/12版

展開1 NWM ないしネットワーク立ち上げ前夜 - 失敗

| 発言者 | 雰囲気等 | 台詞 |
|------------------------|-----------------------|---|
| 講演会場の後片付けしているとき | | |
| 中板 N | | 保健所で児童虐待の講演会を開催したある日のこと。講演会が終了すると、ある保育園の保育士が保健師のところに歩み寄ってきました。 |
| 保育士 河島 | おずおずと、遠慮がちに。 | みどり保育園に勤めている保育士の河島と言います。今日のお話、とても参考になりました・・・それで、実は、さきほどのお話にあったようなお子さんを預かっているんです・・・ 4歳の男の子で、多動でお友達への攻撃的行動があるんですよ。それから、以前、腕に火傷のあとがあって気にはなったのですが、母親は、カップラーメンかなんか作るときにお湯が跳ねたのだでしょうとってましたけど、本当なのかなと思って・・・ |
| 保健師 堤 | | ああ、お母さんの説明が少し不自然だと思われたんですね。日頃のお子さんの態度や行動も、普通ではないというのですか。そのことは・・・他の保育士さんとも相談してはいるのですか。 |
| 保育士 河島 | | ええ、私の休みのときにも、別の保育士が、「やっぱりK君最近ちょっとおかしいよね」って。 |
| 保健師 堤 | | そうですか・・・じゃあ、火傷の痕があったとき、写真とか撮って、児童相談所には連絡してみたのですか。 |
| 保育士 河島 | そんな大げさにはしたくないんだという態度で | いえいえ、そんな、そこまでしてないんですけどね。 |
| 保健師 堤 | | はあ・・・まあ、それじゃあ、また今日の講師の先生に会う機会がありますから、そのこと、ちょっとお聞きしてみましようか・・・もしその前に、K君のことで何か変化がありましたら、私にも連絡ください・・・ |
| 保健師 堤 | 帰りがてら、ひとりごとぶつぶつ言いながら | うーん、やっぱりちょっと気になるわね。はやりのADHDかしら。でも、4歳の子で、「最近の変化」って保育士さん言ってたわよね。お母さんも何か問題ありそうな口ぶりだったし・・・ (びん!ときた態度で手を打ったりして) やっぱりこれは保健師としては、少し動いた方がいいわね。明日まず児相に電話してみよう。 |
| 電話のやり取り | | |

| | | |
|-----------|--|---|
| 保健師 堤 | 堤保健師 青木福祉司 | もしもし、保健所の堤です。実は、みどり町の佐藤さんというお宅のお子さんのことなんですけど・・・ 実は保育士さんから、かくかくしかじかという事情で問題のありそうなお子さんと、それからお母さんなんです。保育園にも詳しく事情を聞いてもらえませんか。 |
| 福祉司 青木 | 保健師の電話を受けた後、独り言を言う 保育士への電話は省略 | (堤からの電話を受けているときは、適当に相槌し) ああ、わかりました。こちらからもお聞きしておきましょう。 (電話を置いた後、独り言)ふうーっ。今週はこれで五件目だよ。でもまあ、今回ののはそんなにひどくなさそうだし・・・まあ「見込み調査」ってとこかなあ。一応保育園に電話入れてみるしかないか。 (電話かけるふりのみ) |
| 保健師 堤 | 堤 河島保育士に電話 | もしもし、保健所の堤です。河島さんいらっしゃいますか。 あの、児相からお電話行きましたか？ |
| 保育士 河島 | 保健師との電話 半分後悔調、半分恨みがましそう | ああ、いただきましたよ。でもねえ、そのような、児相から電話をいただくほどおおごとではなく、ちょっと気になった程度で・・・。そんなつもりではなかったの・・・ええ、K君もちゃんと園に来てますし・・・ |
| 場面展開 保育所 | | |
| 中板 N | 保健師が所用で保育所に出向いたとき、その保育士に会い、その後の様子を聞こうとするが・・・ | 保育士の予想外に及び腰の態度に不安を覚え、堤保健師はもう一度直接会って、様子を把握しようと思いました。 |
| 保健師 堤 | | どうも、堤です。ちょっと近くに用事があったものですから。その後K君は、どんな様子ですか？ |
| 保育士 河島 | 迷惑そうな表情・態度で | 電話でお話したとおりですけどね・・・まあそんなに変わったことはないんですけど・・・ただですねえ。あのお母さん怒りっぽくて、トラブルメーカーなのですよ。怖いし、それにプライバシーの問題もありますから、園長には厳しく言われていますし。なにかおおごとになって、あのお母さんの耳にでも入ったら、ほんとに困ってしまうんですよ・・・ |
| 保健師 堤 | えー、相談してきたのあんたの方じゃない-という思いや、ちょっと憤慨した苛立ちの入った咎めるような口調 ま、しょうがないかという諦めの口調へと移りながら | はあ、そうですかあ・・・でも、いろいろ、困ったことがあるんですよね。 |
| 保育士 河島 | | まあ、ないことはないんですけどね。今落ち着いてるみたいだし・・・ |
| 保健師 堤 | | そうですか・・・じゃあ・・・また何かあったときにでも・・・ |
| 中板 N | | というようなわけで、堤保健師は、しばらく静観しているしかないかなという気分になって行ったのですが・・・別の場所から今度は福祉事務所に連絡が入りました。場面展開します。 |

| | | |
|------------|-----------------------------------|--|
| 児童委員 藤尾 | 福祉事務所に電話 藤尾 田川 | もしもし、あの私、みどり町の児童委員の藤尾です。ちょっと気になることがありまして、ご相談というか・・・お耳に入れて置いていただけたら、と思ひまして。実はすぐ近所の佐藤さんというお宅のことなんですけどね。まだ小さい男の子、K君という名前の可愛い子なんですけどね、その子と母親の二人暮らしなんですけど・・・生活保護受けるときに一度ご相談受けたことがある方なんですけど・・・半年くらい前からですかね・・・時々夜遅く、大きな車で若い男の人がやって来て、しばらくすると母親と男性だけで車でどこかに出掛けるんですよ。朝方まで帰ってこないこともあって、子ども一人で留守番してるみたいなんです。それに、よく甲高い声で母親が怒鳴っていてK君が外にだされていることもあります。なんか、とても気になってしまひましてね・・・ |
| CW 田川 | 1) 上記電話で相槌をうちながら 2) CW 保健師 | 上記台詞が終わるまでは、適当に相槌を打つ。その後につなげて： 1) そうですか。担当していながら気づきませでした。それは子どもがかわいそうですね。それじゃあ・・・そうですね。子どもも小さいし、関係者に情報を提供しておきます。また、変わったことでもあったら教えてください。こちらもご協力いただくことがあったらご連絡させてもらいます。 児相に電話(省略)した後、保健所に電話 2) あ、どうもCWの田川です。実はね、ちょっと気になるご家庭があるんですけど、かくかくしかじか(省略)というご家庭なんですけど、今、児相の方に連絡したら、保健師さんにも伝えてくれと言われてたんで。 |
| 保健師 堤 | 福祉事務所からの電話を受けて | ああ、そうですね。実は私の方もね、以前にK君の通っている保育園のせんせいから相談されたことがあるんですよ。やっぱり、いろいろ、あるみたいですね。このご家庭は。あ、私の方からも、もう一度保育園に連絡してみます。それと・・・一度みんなで集まって相談してみた方がいいのかなと思うんですけどね。また、ご連絡差し上げますので、そのときはよろしくをお願いします。 |
| CW 田川 | 上記電話で相槌をうちながら | はあ、はあ。そうだったんですか。それじゃ必要なときはまた連絡ください。 |
| 保健師 堤 | 保育園に電話 | もしもし・・・保健所の堤です。河島さんお願いしたいんですが。あ、河島さんですか。ちょっとよろしいですか。実は、以前ご相談されたK君のご家庭のことなんですけどね、児童委員さんからかくかくしかじかのお話がありましてね。それで、一度関係者で集まって情報交換などしたいんですが。 |
| 保育士 河島 | 上記電話を受けて、いかにも迷惑そうに | えー、会議ですかあ。で、お、そんなこと園長が許可しないと思うんですよ。それにK君の親に知れちゃったら、大変ですからねえ。結構怒りっぽくて、何か対応しづらい方なんですよね・・・ |
| 保健師 堤 | なんだよ、子どものこと心配じゃないのかよ、という無然とした口調で | ああ、そうですね。でもK君のこと心配じゃないんですか。それにそういうお母さんなら、なおさらK君のことが・・・ |
| 保育士 河島 | やや防衛的な、卑屈な口調で | いえいえ、もちろんK君のことは心配ですよ。でも・・・最近どこか怪我しているとか・・・ないです。園の方も休んでいるわけじゃありませんし・・・まあ、いろいろこちら相談してみないと・・・ |
| 保健師 堤 | ちょっと、かなり憤慨しながら | はあ～わかりました。じゃあ、とりあえずK君のことで何かありましたら、ご一報ください。がっちゃん！全くもう！でも児相はきつとわかってくれるよね。 |

| | | |
|-----------|---|--|
| 保健師 堤 | まったくもう、と思いながら兎相に電話を入れる。精一杯愛想良く | もしもし、保健所の堤です。青木さんいらっしゃいますか。ああ、堤です。お忙しいとこすみません。実はこの前ご相談した、佐藤さんのお家のことなんですけど。 |
| 福祉司 青木 | | ああ、その件は福祉事務所の田川さんから連絡はいりました。なんか困った母親ですよ。 |
| 保健師 堤 | 意を決したように、強めに | それで、やっぱり、一回関係者ミーティングした方がいいように思うんですけど。 |
| 福祉司 青木 | はぐらかすようなニュアンスを混じて | ミーティングですか、そうですねえ……。でも、まあ私も保育園に出向きまして、事情を聞いてみたんですよ。お子さんの様子も、少しですが見てきました。たしかにちょっと気難しいお母さんみたいで。でも、怪我とかしているわけじゃないし、体重も平均そこそこあるようだし、洋服も一応洗濯してきたの、ちゃんと着ているそうじゃないですか。 |
| 保健師 堤 | 腑に落ちない心もち | はあ、それはそうなんでしょうけど……。でもいろいろ根が深そうですけどねえ。 |
| 福祉司 青木 | | まあ、でも、今は落ち着いてるみたいだし、ちょっとここんところ立て込んで……。あ、何か急なことがあったらすぐ動きますから、ちょっと様子見ててもらえませんか。 |
| 保健師 堤 | 何だよお、みんなして。私がこんなに心配して一所懸命なのに……。という不満と憤慨と疎外感 | はい、わかりました。それじゃまた連絡させていただきます！ がっちゃん！ ふーっと大きくため息。 |
| 保健所内で | | |
| 中板 N | 以上のやりとりの概要をため息混じりに係長保健師に伝えました。担当保健師としては、名案をもらいたいというよりも、これまでのかかわりや努力を汲んでもらい、励ましてもらいたいという思いもあったのですが…… | |
| 保健師 堤 | 上記の経緯を上司に相談がてら報告 | 徳永係長、実は、かくかくしかじかのケースがあって……。私としては、ほっとかない方がいいように思うんですけど…… |
| 係長 徳永 | やめんどくさそうに、視線を合わせないまま | そんなこと皆でそう判断されたのだからもういいのよ。だって兎相がそれでいいっていうんだから、こちらに責任はないわけでしょ。それよりあなた、来年度の母子保健計画は大丈夫なの？ |
| 保健師 堤 | 肩を落として。ああやっぱりね、といった失望感漂わせて | いえ、それがまだ……。そうですね。わかりました……。少し様子見てみます…… |
| 係長 徳永 | | そうそう、大丈夫だってみんな言うんでしょ。 |
| 保健師 堤 | 独り言 | あ～たしかに……。ひどい怪我で一刻を争うわけでもないし、保育園にも登園はしているし。私が余計に騒ぎすぎたのかしら…… |

(展開1：NWMないしネットワーク立ち上げ前夜 - 失敗 分)

展開1 終了

(中板) さあ、ここまでのやりとりを振り返ってみたいと思います。どうしてネットワークの構築が不完全で、ネットワークミーティングを開くことができなかつたのか考えてみましょう。佐野さんに解説をお願いします。

(佐野) スライドをご覧ください。 **スライド 18**

1) 保健師の情熱：十分 危機意識：正当

及び腰になる保育士の感情を支えながら仲間意識を構築する面接（関係成立）技術：不十分で感情が出やすい
虐待防止法と秘密保持の関係や、ネットワークの必要性の説明：知識・経験不足
児相スタッフとのやりとり：粘りが足りない - 本格介入せずとも、どのように観察していくかという第二案を
検討しないまま諦めている

2) 上司係長保健師の見識のなさ、部下の情熱を活かし、育てていく教育的姿勢の乏しさ、管理的態度

3) 他者からの情報に頼ろうとする児相の姿勢（積極的な情報収集を行っていない・通報と受け止めていない？）

(この解説インターバル：約5分)

次のスライドをお願いします。(19) 中板さんをお願いします。

(中板) 上記反省を踏まえて、ネットワークミーティングを断られた場面に巻き戻して、改良した取り組みを示してみたいと思います。堤保健師は、様々の情報から感じた「危機感」を捨てることなく、月1回くらいペースで保育園に電話をしたり、あるいは立ち寄って、保育園とのルートを切らない努力を続けました。『家族』の実像が見えない以上、何より子どもの変化を捉えておく努力が不可欠であると、堤保健師は思ったからでした。 **スライドいったん結構です。明かりをお願いします。**

(ナレーション：1分)

展開2 開かれなかつた NWM 後の保健師の努力

| 発言者 | 雰囲気等 | 台詞 |
|----------------|---------------------|--|
| 電話のやり取り | | |
| 保健師 堤 | | こんにちわ、堤です。どうですか最近のK君の様子は。 |
| 保育士 河島 | あらまた電話だわと、少し当惑しながら。 | そうですねえ。あまり変わったことは……。相変わらずお母さんの方は始終いらいらして…… |

| | | |
|------------------|---|---|
| 保健師 堤 | 河島保育士と電話。やさしく包み込むような口調で、何か特別なことを求めるのではなく、御用聞きのような控えめな調子で。 | 大変ですよ。実はわたしたちも、こういうお母さんに、良かれと思って何か助言したりしても逆に恨まれちゃったりすることもあるって、難しく思うことがたびたびなんです。でも、私たちと会うときと、保育園で皆さんに見せる態度が違うということも結構あって、こうして日頃の様子を知ることができるのはとても助かることなんです。 |
| 保育士 河島 | | はあ、K 君もね、ときどき我慢がきかないで友だちとけんかになってしまうこともあるんですよ。 |
| 保健師 堤 | | そうなんですか。最近のことですか。 |
| 保育士 河島 | | そうなんですよ。お母さんがいらいらしているときはなおさらのようですね。(堤：ええ)この前はK 君が押し倒した子どもの親が怒鳴り込んで来て、大変でした。 |
| 保健師 堤 | なにげに情報提供 兼 教育 兼 保育士の役割の重要性を認識させ、その自己評価を高める工夫 | それはほんとうに、大変でしたね・・・また何かあったら、教えてください。・・・え、と、それからですね。この前、児童福祉司の青木さんとお話していたときにですね、教えてもらったんですけど、こういうお子さんの健康や安全に関することについて、私たちのような公務員との意見交換は、決してプライバシーの侵害にはならないということです。(河島：そうなんですか。)まあ K 君にとって、もしかしたら、保育園はお家より安心できる場所かもしれませんね・・・私の方はいつでも連絡が取れるようにしておきます・・・ |
| 中板 ナレー ション | 顔の見える関係が出来てくると、その後も保育士は、子どもの様子をよく伝えてくれるようになりました。また、保健師は、福祉事務所を訪れ、CW からは、母親の生い立ちと母親の両親についてとの情報を得ました。それから、一カ月半が経ち、福祉事務所のCWから、保健師に連絡が入りました。 | |
| CW 田川 | 田川CW 堤保健師 | ああどうも、堤さん、田川です。先日の訪問でね、あのお母さん、おなかが大きかったように思えたんですよ。単に太っただけかもしれないし、とくに聞いたことはしなかったんですけどね。本人も何も言わなかったけれど、多分間違いはない。例の彼氏ですかねえ。あたらしく保護の医療券を発行していないので、産婦人科にはかかってないはず。だから保健師さんに関わってもらったほうがよいと思って電話したんですけどね・・・ |
| 保健師 堤 | 堤保健師 田川CW | そうですか。ちゃんと検診しないとまずいですよね・・・妊娠初期だと余計いらいらしてK 君にもあたっちゃうかもしれないし・・・わかりました。何とか努力したいと思います。でも、いきなり私が「妊娠してますか」なんて訪問できないんで、そちらから妊娠の有無をはっきり確かめてもらって、保健所の方にも相談乗ってもらうように依頼したい・・・とかなんとか説明してくれませんか。 |
| CW 田川 | 田川CW 堤保健師 | ああ、よろしいですよ。それじゃまた。 |
| 中板 ナレー ション | <p>次のスライドをお願いします。(20)</p> <p>保健師は、保育園とも連絡を取りました。保育士は、そういわれてみればK 君の母は最近ゆるい服を着ているようだし、特にいらいらして、ちょっと怖い感じでありK 君も落ち着きをさらに欠いてきたように見ると教えてくれました。</p> <p>その数日後、福祉事務所のCWから、妊娠が確かだという情報と同時に、しかし保健師への相談も支援も希望していないという情報を得ました。保健師は、妊娠届けがされていないことを再確認し、これらの情報を携えて、児童相談所に再度相談を持ち込みました。1)母の不安定な精神状態、2)妊娠を届けておらず妊婦健診も受けていないという問題、3)4歳の園児の多動傾向の悪化などの複合的問題があり、この親子のサポート体制を整える必要性を訴えました。青木福祉司は事態を認識し、関係者を交えて最初のNWCが開かれることになりました。</p> | |

(展開2：保健師の努力 - NWM 開催にこぎ着けるまで 分)

(中板) さて、この改良版における改良点を佐野さんから解説してもらいましょう。

(佐野) 次のスライド(21)をお願いします。

事例発見へ繋がる初動は、職業的枠組みに囚われすぎてはいけない。

己の「直感」を大事にし、裏づけ情報をつめること。

保健師等のコーディネーター役のネットワークカーは、対象事例のプロフィールを明らかにすることだけでなく、関係者の不安をも受け止めて、関係者の「責任を負う負担感」から生じる情報共有への強い抵抗を少しづつほぐしていった。

問題意識や危機感を記憶の奥にしまいこむことなく、常に頭の片隅に置き、あらゆる機会を情報収集の機会と捉えようとした。

児童相談所に任せるのではなく、ともにリスクアセスメントを行い、主体的なケースへの介入姿勢を共有するよう努めた。

次のスライドをお願いします。(22)

(解説インターバル 約5分)

(中板)これから、第1回目のネットワークミーティングの様子を実演します。まずは、よくないNWMの展開例です。ネットワークミーティングは、保健所の会議室で開かれました。

展開3 まとまらないNWM

| 発言者 | 雰囲気等 | 台詞 |
|-----------------------|--|---|
| 司会者 保健サービス課長 磯谷 | 物憂げな、ちょっとめんどくさそうな、スローテンポで。冗長。会の目的、NWM開催に至る大まかな経緯、会の進め方、秘守義務についての確認事項などを提示していないこと | えー本日は、皆様、お忙しい中を当保健所までご足労いただきまして、まことにありがとうございます。私は、本日の司会をつとめさせていただきます、当保健所の保健サービス課長の磯谷でございます。 まずは、当保健所長の斎藤からご挨拶申し上げるべきところですが、あいにく、重要な会議がございます関係で、このミーティングには出席できません。したがって、代わりに私の方から一言ご挨拶申し上げます。 えー、昨今の児童虐待の現状はまことに深刻でございます、当保健所管内でも認知件数は、昨年同期比で約20%ほど伸びておるようでございます。しかしながら、当保健所は皆様のご協力もいただきながら、保健所職員が一丸となって取り組んでいるところでございます。もちろん、保健所の役割は、難病対応や食品衛生など、多岐にわたっておりますので、保健所のできますことには限界がございます。したがって、本来の守備範囲の中で、職員が一丸となって取り組んでいるところでございますので、どうか皆様のご協力を賜りたいと考えているしだいでございます・・・ それでは、ミーティングを始めたいと思いますが、(担当保健師に対し)えーと、今日のケースはK君のケースだったよな。えーじゃあ、報告してください。あ、その前に自己紹介でしたね。それでは、自己 |

| | | |
|-----------|---|--|
| | | 紹介してください。 |
| | 順に所属と名前を述べる。河島保育士は、少しおずおずとした態度。青木福祉司は少し緊張し身構えたような態度。 | |
| 課長 磯谷 | | それでは、担当の堤保健師に事例の報告をしてもらいます。 |
| 保健師 堤 | <p>K 君の状態と母の状態と自分の取り組みへの自己弁護が入り混じったような、整理されていないだらしたレポート。</p> <p>聞いているほかの参加者が少しつまらなさそうにしたり、飽きたような態度が垣間見える。</p> | <p>もうみなさんには、ある程度ご説明してるんですけど・・・かくかくしかじかの経緯でかかわることになったんですが・・・このお母さんが非常に気分屋で怒りっぽくて・・・まだ私は話が聞けていないんですけど・・・4歳のK君と二人暮らしですから・・・内科から睡眠薬をもらっているらしいとは福祉の青木さんから聞いていますが・・・。詳しいことはまだ・・・</p> <p>あ、子どもの方はですね・・・診断されているわけではないようですが、ずいぶん多動傾向や乱暴なところがあるようです。</p> <p>お母さんの方は妊娠5ヶ月だということがわかりました。でも先々週に、田川さんの方から促すまでは未受診で、母子手帳も申請していませんでした。最初に情報を寄せてくれた民生児童委員さんのおっしゃっていた、例の黒塗りセドリックの男性が父親かとも想像できますが、ご本人は打ち明けてくれないので、実際のところはわかりません。もっとちゃんと聞いていかないといけないんですけど・・・</p> <p>最近、母親のいらいらが募っているようで、保育園送迎時子どもを怒鳴っている姿を目にすることが増えたと河島保育士さんは感じていらっしゃるようです。それから、K君の方の乳幼児健診も、乳児健診以外は一切未受診だったことがわかっています。まあ、私としまして、確かに緊急ケースではないとは思ったんですが、以前不自然な火傷の跡が見つかっていますし、家でも母の怒鳴り声がひどいときがあるといますし・・・ちょっとほっとけないかなあと思いまして・・・</p> <p>あ、それから母の実父にはアルコールの問題があって、母の両親は離婚しているようです・・・</p> |
| 課長 磯谷 | | ありがとうございました。今の報告に補足等ありましたら、情報を出していただきたいのですが・・・どなたか・・・(一座を見渡して少し間を置いて)それじゃあ順番に行きますか。保育士さんどうぞ。 |
| 保育士 河島 | つかえつつかえしながら、 | 今のお話のとおりです。特に補足はありません。 |
| 福祉司 青木 | | 情報を頂いて、保育園に早速電話をいれました。しかし、火傷といっても、一度だけということで、そう大事ではないようで・・・何かあればまた、あらためて相談していただくということケースかな・・・と。まあ皆さんにも様子を見ていただきたいとは・・・お願いします。 |
| 保健師 堤 | | さきほど途中だったんですが、母の成育歴や実家との関係を少し確認したいんですが、福祉時事務所の田川さんの方から少し聞いてはいるんですが。 |

| | | |
|------------|--|--|
| CW 田川 | 把握している情報の提示が冗長でそれだけで時間がとられてしまっている | あ、少し追加しておきましょうか。確か佐藤さんの、別れた前の夫は近隣の市に住んでいます。相当酒癖や女癖が悪かったようですね。母子世帯になってまもなくして、生活保護を受給しました。その後一時夜の仕事についていた間、生保は切れています。でもすぐ体を壊して働けなくなり、再度生保を受けています。佐藤さんの実の父親も、夫と同じ酒の問題で、泥酔して何度か深夜保護されたり、病院にも入院したことがあったと佐藤さん自身が言っていたように思います。正確なところは・・・あんまりしゃべる人じゃないので・・・よく把握してませんが・・・。(書類をがさこそひっくり返して目を走らせながら)ただまあ・・・そんなこんなで結局、両親はうまくいかず、佐藤さんの母親は家を出ています。たしか佐藤さんが17歳くらいのときだったと思います。ご本人さんはその後もしばらく家に残って父の面倒をみていたようですね。 |
| 児童委員 藤尾 | 守秘義務についてのコメント、会の内容の秘密保持についてのコメントを誰もしない。課長もふうん困ったといった表情 | あの～わたし、民生児童委員の藤尾です。わたし、前に田川さんに電話させてもらったんですけど。K君のことはとても気になるんですけどね。まあこのごろ、外に出されている姿は見ないですけど。ただ・・・家がすぐ隣なんで、私からいろいろ言ったことがわかって困るんですよ。あの黒塗りの車の人も、何かやくざっぽい感じでしたし・・・それから、先日も道で見かけたんですが、おなか大きいのには気がつきませんでした。 |
| 福祉司 青木 | | でもまあ、やくざっぽいとか、黒いセドリックって言うだけでは手は出せませんけどね。人権がありますし。 |
| 課長 磯谷 | 司会者の漠然とした問いの立て方。要約・整理していない | それでは、情報の補足されたところもふまえて、質問やご意見ありますか。(一同もじもじしているが発言はない) |
| 課長 磯谷 | しづしづという様子 | 保育園でのお子さんの様子は、保健師のほうからは、落ち着きのなさが増してきたとの報告があったのですが、具体的にどのようなことでしょうか。 |
| 保育士 河島 | 緊張した面持ち | はあ。実はこんなに多くの関係者がいるとは思わず来てしまったので、どこまでお話しすればいいのか・・・。今日は、園長からは話を聞いてくれるだけといわれてきているんですよ。(うつむいてしまう。司会役のフォローなし) |
| CW 田川 | 少しだけ、挑戦的に | 園長先生のほうには、なにか言いにくい理由があるんですか。 |
| 保育士 河島 | ますます恐縮した体で(*)という格好の介入のきっかけがあるのに、だれもフォローしない | あの～。いや～。多分、プライバシーの問題とかが・・・。結構この親御さん自身細かくていろいろ言うので・・・。どう対応したらいいか、わからないんですよね(*)。母親同士でのトラブルもありますし。ですから、今日のところは、お話を伺って、その情報を園長に伝えてそこで考えたいんですが、どんなものですかね。もちろん、K君のことは、園に居る間のことは、しっかりお世話するつもりですけど。 |
| 福祉司 青木 | | まあ、保育園にも事情はあるでしょうし、今日のところはそれしかないでしょうかね。それほど過激な親ではなさそうだし・・・ |
| 保健師 堤 | いらだった感じ、責めるような態度が仄見える | でも保育士さんは、この子について心配が募っているのではないのですか。 |

| | | |
|------------|---|--|
| 保育士 河島 | ちょっとむっとした感じで、顔を上げて | そうですね。ただ、保育士のあいだでは、お母さんとも十分に話し合っ て、『子どものことを一番に考えて欲しい』と伝えていきましょ うとか、妊娠しているのなら、情緒不安定になるのは当たり前ですし、 K君にとって今の時期は大切だことを伝えていこうということにはな っていますので。園の中で、ちゃんとみんな様子を見ていこうとは思 ってるんです。 |
| 児童委員 藤尾 | 保育士をフォローするように | 今度、わたしも出会ったら、ちょっと声をかけてみますよ。民生委員 の会合でも、虐待はその家族の孤立が一番いけないと話したばかり です。声をかけて、外にどんどん出かけられるようにしたいです ね。 |
| 課長 磯谷 | 評価を飛び越え、また分析的姿勢をもたないどんぶり勘定的かつ馴れ合い的にまとめてしまおう姿勢。でも、これで会をおしまいにするのも、大勢を集めた手前格好つかないかなあという面持ちで。 | それぞれのところで努力が必要ですね・・・それではちょっと妊娠の 件に話をもどしますが、6ヶ月ということですが、今回の妊娠のことは どんなふう to 受け止めているのでしょうかね。 |
| CW 田川 | | さあ、望んだ妊娠なのかどうか。僕が話をした時には、出産時に上の 子の面倒を見て欲しいといった態度はなかったような口調でしたが。 |
| 福祉司 青木 | 「何かあってからでは遅い」からこそ、集まってもらったという趣旨のフォローがどこからもでない。 | 児相としては、とりあえず保育園には、出産時には、上の子 君は預 かることはできると伝えていいます。 (まったく問題視していないというわけではないですよ、という防衛 的姿勢。「何かあったら」緊急介入するという姿勢) |

(展開3：まとまらないミーティング 分)

(中板)はい。どうもミーティングの流れがちぐはぐで、建設的な意見が出てきません。この会の流れ、進行役の役割を振り返って、佐野さんに解説をお願いします。

プライバシー保護、親からの反発をめぐる問題で不安を抱いている保育士

近所づきあいの中で関与していく不安を抱いている民生児童委員

この不安への対応がなされないため、防衛的な姿勢に終始して、

児相ワーカーらの消極姿勢を助長。

会の冒頭で、秘守義務一般及びこの会の秘密保持について

の提示がなされていない。

議論のテーマが不明確であり、適切なタイミングで要約・整理がなされていない 上記が解決していないために、

具体的情報と個々のメンバーの考えが十分に開示されていない。

情報が統合されない。

したがって、不足情報の整理ができず、適切な全体的アセスメントが不可能となっている

ケースの見立て、リスクアセスメントにまったく手がついていない!

したがって、及び腰の、当たり障りのない提言しか述べられない

(解説インターバル 約5分)

(中板) それでは、反省を踏まえてネットワークミーティングの始まりに戻って場面を再開させます。
進行役の発言の変化に注目してください。対話の共通部分ははしょります。

展開4 改良されたNWM

| 発言者 | 雰囲気等 | 台詞 |
|------------------------|---|--|
| 進行役 係長 保健師 徳永 | 一転して、はきはき、きびきびとした口調。時折厳しい表情を見せ、事態を甘く見てはならないという雰囲気を漂わせる | <p>今日は、みなさんお忙しい中、ご苦労様です。本日進行役を務める保健師の徳永です。会を始めます前に、何点か確認させていただきます。</p> <p>今日の会の主旨は、第一にこの家族の評価です。4歳の子供への虐待が疑われているわけですが、今ひとつ家族の実像が見えてきません。皆さん方それぞれが御存知の事実をここで出し合って、共有し、K君、それから今後生まれてくる子どもに、どのくらいリスクがかかっているか評価したいと思います。第二には、問題があったとしたらどのように介入するか、誰がどのように関わっていくかをなるべく明らかにして、できれば役割分担までもっていったら、いいと思います。</p> <p>その際ですが、この会について、私たちがこうして集まっていることは、もちろん佐藤さん一家には何も伝えておりません。『保健師に聞いたが』とか『保育士さんに聞いた話では』などと漏れ伝わってしまうことは、不信感をかきたてて、この家族への支援が難しくなってしまいます。もちろん、K君にも伏せておいていただきたいと思ひます。この点、とくにご注意ください。まず、みなさんから自己紹介をお願いします。</p> |
| | 順に所属と名前を述べる。河島保育士も緊張しているが、何かもう逃げられないな、といった覚悟の表情もある。 | |
| 進行役 徳永 | | それでは、担当の堤保健師に事例の報告をしてもらいます。 |
| 保健師 堤 | 要点をきびきびと述べる。まず事実を述べ、それから関与内容、そして最後に抱えている不安と検討して欲しい事項を明確化する。 | <p>ファックスでお配りした資料を参照してください。かくかくしかじかの経緯で、保育園、民生児童委員さんから問題が提起されました。K君への虐待を疑わせる証拠は、保育園で観察されたやけどの痕、藤尾児童委員さんが何度か目撃した夜間外に出された姿、それから夜K君を放置して見知らぬ男性と出かけたりする - といった一連の事実です。保育園でのK君の行動にも、いくつか問題が出ているようです。</p> <p>そのうえ、誰が父親かわからない妊娠が発覚しました。しかも、6ヶ月にもなるのに、今回田川ワーカーに促されるまで母子手帳の申請もせず、産科受診も怠っています。</p> <p>私はまだ直接関わることができていないのですが、大変複雑な問題を抱えたこの母が、K君の養育に加えて、果たして新たな出産・育児に堪えられるのかとても不安に思っています。何とか糸口を見つけて、相談関係を築きたいと考えていますので、今日は皆さんのお知恵を借りたいと思ひます。</p> |
| 進行役 徳永 | | それでは、皆さんに補足をおねがいします。 |
| 保育士 河島 | | 今のお話のとおりです。 |
| 福祉司 青木 | | 先日保育園に出向き、母親とは挨拶を交わしました。妊娠のことや今後の出産について尋ねましたが、特に手伝いは必要ないと言っていました。父親については、言葉を濁しましたが・・・深く追及はしませんでした。しかし、『困るとしたら、出産のときの長男の世話くらいです。』と仰っていましたので、そのときはこちらでK君をお預かりできることを伝えておきました。 |

| | | |
|------------|----------------------|--|
| 保健師 堤 | | 母の成育歴や実家との関係を少し確認したいんですが、福祉時事務所の田川さんのところには、何か情報はありますか。 |
| CW 田川 | 資料間に合わなくてすみません。 | はい。生保開始時の面接記録があります。佐藤さんの別れた前の夫は近隣の市に住んでいます。交流はないようです。酒癖や女癖が悪かったようですね。母子世帯になってまもなくして、生活保護になっています。その後一時夜の仕事についていた間、生保は切れましたが、でもすぐ体を壊して再度生保を受けています。佐藤さんの実の父親も、夫と同じ酒の問題を起こして、そのために両親は佐藤さんが17歳のときに離婚しています。母の家出後もしばらく家に残って父の面倒をみていたようです。本人によると、現在、頼れる身内はほとんどいないようですね。 |
| 児童委員 藤尾 | | 先日も見かけましたが、おなかが大きいには気がつきませんでした。でも十分にありえるでしょうね。と言いますのは、1年位前からある男性が深夜から午前中に、大きな車できて、いつもこの人のアパートのすぐ前に路上駐車しているんです。狭い道なんで、周囲は迷惑しています。そのうえに、その男が来ると夜でも子ども一人おいて出かけてしまうことも、よくあるんです。ただ、ちょっとやくざっぽい人感じの人なんですよ、私の家ははす向かいなんで・・・何かあるとちょっと・・・ |
| 進行役 徳永 | 間髪をいれず児童委員の不安をフォローする | 今のご発言は、同じ地域に居ないと絶対わからない、大変貴重な情報ですね。その男の人がおなかの子ども之父かどうかはわかりませんが、そうだとしても、すぐ父親としての役割が期待できる見込みは乏しいでしょうね・・・それから、当然ですが・・・仮に何かこの家族に入り込むとしても、児童委員さんのこれまでのご関係をふいにしてしまうのは、得策ではないでしょうね。なるべく自然な介入の流れを作らなければならないでしょうね。 それでは、これまでのお話から、情報を整理していきたいと思いますが、事実関係についての御質問や補足はありますか。 |
| 保健師 堤 | | 最近も、その男性が入り浸っている様子なのですか |
| 児童委員 藤尾 | | そうですね。一時よりはぐっと減ったような気がしますね。そう・・・2ヶ月くらい前からでしょうかね・・・ |
| 進行役 徳永 | 流れを作る | まず、子ども、K君のことから先に整理しましょうか。男性が来る回数が減ったのと、保育士さんの見つけたK君の火傷の時期とは、一致しているのでしょうか。 |
| 保育士 河島 | | そういわれてみれば、確かに一致していますね。2ヶ月前といえば・・・お母さんが朝方、化粧も落ちて、酔いがさめない状態で子どもをつれてくるが多かった時期でした。 |
| 保健師 堤 | | 保育園でのお子さんの様子で、落ち着きのなさが増してきたとおっしゃっていましたが、具体的にお話していただけますか。 |
| 保育士 河島 | | はい。4歳ともなるとそこそこの行動力もあるものなんですが・・・実はですね、先日、同じクラスの女の子の首をひもで絞めようとして・・・。まあ、大事に至ったわけではないのですが、その女の子の母親から、『こんな危険な保育園に子どもを預けられません。』といわれて、園長も困っているみたいです。 |
| CW 田川 | | それは、子ども同士のトラブルの結果だったんですか。 |

| | | |
|------------|---------------------------|--|
| 保育士 河島 | 言いつけているような後ろめたさを少しにじませながら | いいえ。多分、ケンカではないと思います。K 君の方の一方的な行動と言うか・・・実はこれまでも同じようなことは、何回かあったのです。それも、階段の下の間隙とかにお友達を連れて行って、やるものですから。それで、保育室はもちろん、子どもの目の触れるところには、ひものようなものは一切おかないようにですね、園では話し合ってきたのです。いつも怒りっぽいと言うわけじゃないし、優しいところもいっぱいある子なんですけどね。 |
| 福祉司 青木 | | それは、ちょっと保育園としても大変そうですね。私が、保育園に行ったときはそのような行動はみられませんでしたけど・・・。 |
| 保育士 河島 | | 波があるんですよ。機嫌のいいときは、とても優しく、気のつく部分もあるんですよ。 |
| 保健師 堤 | | そういう困った行動が、ここにきて増えて、強くなっているのですか。 |
| 保育士 河島 | | そうですね。突然、パニックになって泣き叫んで、突っ伏してしまうことが何回か・・・とにかく、普通の子どものらしさは減ってきましたね。 |
| 児童委員 藤尾 | | でも子どもがそんなじゃ、お母さんも手が焼けるわね。それで、おなかも大きいのでは、なおさらいらいらするんじゃないの。でも・・・子どももさびしいのよ。きっと。 |
| 保健師 堤 | | そうですね。ただ・・・子どもの問題が先なのか、お母さんの方の不安さが先なのか・・・ |
| 進行役 徳永 | | 確かに4歳の子どもの言動としては、誰がみても異常ですよ。ひもを隠したり、他の親御さんからの申し入れがあったりで、保育士さんたちも大変ですね。お母さんと子どもとの相互作用は、情報を整理した上で、精神科医にも意見を聴きたいところですね・・・でも、このような状況になると、変な話で、この子の保育というより、見張るような形になりませんか。 |
| 保育士 河島 | | そのとおりです。でもどうしたらよいか～ 母親は、たぶん言ってもかえっていらいらさせるだけで何の解決にもならないだろうというのが、園の見解です。腹いせが子どもに行く可能性もあるかと思うと何もいえません。 |
| 福祉司 青木 | | 子どもも苦しいのでしょうか。園としてどのようなかわりが必要で、周囲のわれわれがどのような行動をとるのが、この子どもと母親にとっていいのでしょうか。今日は、細かな情報が知れて、良かったですよ。やはり、援助しないといけない家族のようですね。 |
| 進行役 徳永 | K 君についての要約と次の話題へ。 | さて、K 君にはいろいろと、放置できない深刻な問題がありますね。妊娠中のお母さんとの二人きりの生活、ときに見知らぬ男性がやってきて、お母さんを連れて行ってしまふような不安定な生活が K 君を追い込んでいる可能性が皆さんの話からうかがえるでしょうか。こちらで母の心身の状況に戻りましょうか。ところで、生活保護ですが、お金の使い方などはどうなのですか。 |

| | | |
|-----------|--|---|
| CW 田川 | | 正直言って金銭管理はうまくないです。保護費を渡しているのに、公共料金は滞納していますし。酒やタバコに結構使っているのではないかな。病気治療に専念して身体を治そうという前向きな態度がなくて……。なにかというと、「かったるい」が口癖のようですね。それから、態度や発言に2面性があるのですよ。えらく強気のときと、活気がまったく感じられないときと。いったい何なのでしょうね。理解に苦しみますね。 |
| 進行役 徳永 | | 母親の精神状態はとても懸念されます。その2面性で子どもも困惑しているのかしら。少なくとも子どもの行動から、私にはこの母子の危機が感じられますね。保育士さんや児童委員さんの情報がその危機を伝えていると思います。こちらの判断にも、精神科の専門医の意見を聴く必要がありそうですね。 |
| 保健師 堤 | | このお母さんの妊娠のケアについて、支援が不可欠だと思いますし、子どもに対する思いを聞いていきたいと思うのですが、私はまだ接触できていないのが現状です。無理なく接触するために、何かよいアイデアはありませんかね。 |
| 福祉司 青木 | | 私が、直接もう一度連絡してみて、母親と会いますよ。「婚外妊娠」という事実はすでに認めているわけですから・・・自然な流れかと思うんです。そして、子どもを生むのであれば、保健師さんと一度会うように勧めるのも無理のない話ですし。 |
| 進行役 徳永 | | 妊娠6ヶ月ということですけど、出産のときの上の子の心配はしているということでしたよね。出産には前向きなのですか。 |
| CW 田川 | | 出産をどう受けとめているかは判然としません。今お付き合いしている男性に上の子の面倒を見てもらえるかもしれませんね。この点について、私の方でも切り出して、確認してみましようか。 |
| 進行役 徳永 | | それはありがたいです。まだ父親と決まったわけではないですけど。あとは、母親の心の状態と子どもの行動への理解と対応ですが、次回はスーパーバイザーとして精神科医をお呼びして、この家族の理解をもう少し深めていきましょうか。 |
| 保育士 河島 | | ぜひ、そうしてほしいです。現場としては、子どもが登園してくる限り、毎日接触するので、どのように理解すればいいかは、本当に聞きたいことなんです。それからですね、次回までの間に、何か変化があったり、困ったら保健師さんに相談すればいいのでしょうか。 |
| 保健師 堤 | | そうですね。ただ・・・K君の心身に直接関わることでしたら、まずは児相のほうに連絡していただくのが筋かしら。それから私の方にも連絡いただければ幸いです。 |
| 進行役 徳永 | | 今のことは決めておかなければならないことです。最初に堤保健師が要約していますが、児童委員さんからの直接の情報K君を夜外に出すとか、放置して外泊していることとか、それから詳細はまだわかっていませんが、不自然な火傷痕などは、やはり『虐待』と考えて対応すべきかと思うのですが、K君の保育園での感情不安定さ、攻撃的態度がこの母子関係を反映している可能性もありますし。どうでしょうか。 |
| 福祉司 青木 | | う～ん。まあ、そういう可能性ももちろん。児童委員さんからの第一報で、リスクが低いという評価はしていますから。 |

| | | |
|------------|-------------------------------|--|
| CW 田川 | | お母さんが、自分の妊娠にもきちんに対応できていないというの、ちょっとねえ。 |
| 保育士 河島 | 意を決したように、ちょっと泣ぐんじったりして(やりすぎか) | 私、やっぱりK君をほっとけないです。今までこのお母さんのこと、本当は苦手で敬遠してきたんですけど・・・こんなにいろいろ問題抱えているお母さんとは思いませんでした。私、こういうお母さん、どんなふうに付き合ったらいいか、経験不足でよくわからないんですが、お母さん自身の生い立ちもとてもお気の毒で・・・何が私にもできるでしょうか。 |
| 児童委員 藤尾 | やさしく包み込むような口調でゆっくりと | そうですねえ。でもこうすればいいっていう、何か正解のようなものがあるというわけじゃあ、ないんでしょうね、きっと。だれにとっても大変ですよ。K君のことも、保育園だけで何とかしようと、そんなふうに考えなくても・・・K君のほんとに緊急時には、とりあえず私たちも近所の仲間という意識もありますしね。 |
| 進行役 徳永 | 一同を見渡して、ひとしきり意見が出揃ったかなという表情で | それでは、K君のことでの新しい情報は青木さんのところで集約していただけますか。(頷く)しかしもちろん、お母さんの妊娠という重要な医療・保健上の問題がありますから、こちらにも情報を入れてください。それから、これからも、このような形でNWMを開くことが必要だと思うのですが、保健所としては、今日を機会にこの家族と接触が始まることを希望しますが、精神科の先生の参加も念頭にありますので、次回はまたこの場所で予定しておきましょうか。 |
| 福祉司 青木 | | 精神科の先生の参加も含めて、そうお願いできればありがたいです。こちらではK君を中心とした情報をまとめておきます。 |

| | | |
|-------------|-------------------------|---|
| 進行役 徳永 | | <p>そろそろ時間もきましたので、今日はこら辺で終了したいと思います。最後に、本日検討されたことを簡単に、まとめておきたいと思います。</p> <p>(記録係のメモを受け取って)皆さんの情報を集めてみると、次のようになるでしょうか。</p> <p>1)この家族はいろいろな問題を秘めているようですね。お母さんのK君への対応は、『虐待』と呼んで差し支えないでしょうね。今日の会ではまだわからないことも多いのですが、少なくとも、かなりしっかりと支えていかなければならない家族だと思います。</p> <p>2)K君には、感情を爆発させやすく、ときに衝動的、暴力的となる傾向があります。</p> <p>3)これはK君のお母さんの性格や生活状況の不安定性などの影響を受けているかもしれません。</p> <p>4)それからK君の母が、ある男性と深い交際関係にあることは明らかですね。それも不安定要因です。ただ、おなかの子どもの父親は今のところ不明ですが。</p> <p>5)その男性との関係が疎遠となった様子があり、母の不安定性を増している可能性があります。</p> <p>6)今後保健師が関わっていく端緒を作るために、青木さんや田川さん、それからもちろん保育園の河島さん方のやんわりとした介入を試みていただく・・・</p> <p>7)K君の情報については、まず児相で集約していただきますが、当保健所にもあわせてお知らせください。次回のNWMは、母の出産前後という頃でしょうか。(一同頷く)もちろんその間に大きな変化があった場合には、緊急にご連絡することもあるかもしれません。青木さん、そういうときは、よろしく願います。保健所と児相の電話とファックスの連絡先をご確認ください。</p> <p>それから、今日の記録は、できればそれぞれの機関で要約して他のスタッフの方々にも閲覧していただくと幸いです・・・もしお暇がないようでしたら、保健所でまとめたものをお送りしますので、ご利用ください。</p> |
| 福祉司 青木 | | 了解いたしました。今日の会で検討されたことは、明日の所内の会議で取り上げておきます。 |
| 進行役 徳永 | | 会を終える前に、参加の方々のご感想があれば、みなさん、一言ずつ願います。 |
| 河島から 発言順 | 配役の台詞から、少し自分の意見までいれてよい? | 河島 堤 - 藤尾 - 田川 - 青木 |
| 進行役 徳永 | にっこり笑顔で? | それではみなさま、大変お疲れ様でした。これからもよろしく願います。 |

(展開4：改良されたNWM 分)

展開5：省略

それでは、これで模擬ミーティングを終了します。

5 . (引き続き中板) 引き続き、模擬ミーティングとその解説ではあまり触れることができませんでした、法律的問題について弁護士の磯谷さんから、児童福祉司からみたネットワーク論について青木さんから、それぞれミニ・レクチャーを行ないます。

(中板のナレーション： ; 約1分)

5 - 1 磯谷弁護士 (10分くらい)

5 - 2 青木さん (10分くらい)

6 . まとめ (徳永さん) (10分くらい、もし時間があったら、好きなだけ)

(10分くらい)

タイムスケジュール

| 番号 | 目次 | 発言者 | 時間 |
|---------------|--------------------------|-----|--------|
| 1 | あいさつ | 佐野 | |
| 2 | ネットワークミーティング総論 | 佐野 | 10分 |
| 3 | 対象ケースの事前紹介 | 中板 | 7分 |
| 4 - 1 展開 1 | NWM ないしネットワーク立ち上げ前夜 - 失敗 | | |
| | 解説インターバル 1 | 佐野 | 5分 |
| | つなぎナレーション | 中板 | 1分 |
| 4 - 2 展開 2 | 保健師の努力 - NWM 開催にこぎ着けるまで | | |
| | つなぎナレーション | 中板 | 1分 |
| | 解説インターバル 2 | 佐野 | 5分 |
| 4 - 3 展開 3 | まとまらないミーティング (2.5 ページ) | | |
| 4 - 4 展開 4 | 改良された NWM | | |
| 5 - 1 | 解説インターバル 3 | 佐野 | 5分 |
| 5 - 2 | ミニレクチャー : NWM と法律 : | 磯谷 | 約 10 分 |
| 5 - 3 | ミニレクチャー : NWM と児相 | 青木 | 約 10 分 |
| 6 | まとめ | 徳永 | 約 10 分 |
| 計 | | | |